

市民の皆様

## 川勝知事面談要旨 新政会報告書

日時 令和元年9月9日16時20分～17時05分 場所 静岡県知事室

対応者 川勝知事、尾崎課長（景観まちづくり課）、佐野班長（景観まちづくり課まちづくり推進班）

訪問議員 大石、杉澤、古長谷、沈、石井(三島市議会新政会)、佐藤、河野

### 訪問の背景

三島駅南口東街区再開発事業の課題を整理するため、三島市議会として「特別委員会」の設置及び全員協議会の開催を求めたが賛同を得られなかった。二元代表制に基づき行動する議員本来の調査権を行使するため、新政会を中心とした複数議員で川勝知事と豊岡市長との見解の違いがあるのかどうかを確認をする目的で訪問した。

### 知事コメントの要点

#### 1. 高層マンションは大反対

- ・ 高層マンションについては根本的に反対です。
- ・ 億ションなど、品川などでもマンション開発が盛んであり、そうしたところにはかないません。仮に、震災があつて高層マンションが傾いたりすれば価値は一気に下がります。
- ・ 作る方は、作って売って、利益があればそれでよろしいと、ビルド&ランです。そういうことなので、あそこには似合わないと、私の考えは前から一貫して言っています。
- ・ 三島は今絶好のチャンスです。三島の計画はマンションだけでなく、公益的な視点から議論が必要です。

#### 2. 市民合意が不可欠

- ・ 市民の合意なしにやってはいけません。なので豊岡さんらしくないと思っています。私は、「広く会議を興し万機公論に決すべし」これが基本だと考えています。それを強引にやられるのはちょっと不可解だと思います。
- ・ （面談された市議の）皆さんには三島の市民の力を、万機公論させるよう誘導して欲しいと思います。

#### 3. 三島駅前に広域的な機能は必要

- ・ 三島駅は、文字通り玄関口です。新幹線の東京発下りの最終が三島駅止まりです。ですから、東京の人が非常に来やすい場所ということです。
- ・ 三島駅は内外に広げられた文字通りの玄関です。伊豆だけではなく、富士山側の玄関でもあります。全体の結節点ですので「広域的な観点」を持つことが必要です。

#### 4. 三島の湧水へ悪影響があつてはならない

- ・ 三島の湧水へ悪影響があつてはなりません。
- ・ 三島は水の都をPRして、だれも不思議に思いません。楽寿園があり、源兵衛川が世界かんが

い施設遺産に登録され、水の都であります。

- ・ 天皇陛下も水をライフワークにするとおっしゃっています。水が大事だと思われています。

## 5. 施設整備に関して

- ・ 西街区のところは、楽寿園と一体で再開発することや世界遺産センターなどの案もありましたが、いずれにしても、楽寿園を庭にしながら、北には富士山があり、ホテルが望ましいと考えました。
- ・ 県内には素晴らしい「音楽ホール」がありません。三島に音響の素晴らしい室内音楽のできる、小ホールがあるといいと思います。
- ・ 玄関口は、首都圏の文化人にも堪えられるものにしないとイケません。三島は駅を降りたらおーって思わせないとイケません。
- ・ 駐車場のところは最後に残された可能性のあるところですので、利益中心主義にならないほうがいいと思っています。
- ・ 綺麗な水の典型が三島の湧水であり、柿田川であり、水の都を名乗れるところですので、水の都の玄関口らしくあるべきです。今は、せっかく源兵衛川が世界の共有財産になったので、そういうところに誘導するような、上手に水を活用した、駅を出たら別世界という風にしてもらいたいものです。

## 6. 豊岡市長さんについて

- ・ 豊岡さんが市長になられて、花のまちをつくるということで、ガーデンシティを、電柱を埋設したり、お花のプランターをしたり、まちを美しくしていくということをおっしゃってきました。
- ・ 子どもが誇りを持ち、住民の人たちが誇りを持ち、やっぱり文化の香りのするまちになると良いと思います。豊岡さん、どこで変わったのかなと思います。当初、花のまちをつくるつもりでいらしたのに。

## 三島市議会新政会

大石一太郎 杉澤正人 古長谷稔 沈久美 石井真人